



CLUB OFFICE  
京都YMCA 三条本館  
京都市中京区三条通柳馬場角  
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

# Kyoto Prince

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS  
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2019

10

Bulletin  
2019.10.1発行  
第34巻第4号通巻406月

主  
題

国際会長 はい、私たちは変えることができる “Yes we can change”  
アジア会長 アクション “Action”  
西日本区理事 風となれ、ひかりとなれ ころろ豊かにあるために 輝くために  
京都部部長 限界を超える “Y's Power? No limit!”

聖  
句

あなたの重荷を主にゆだねよ。主はあなたを支えてくださる。

詩編55篇23節

会長主題

守るために  
変えてゆこう  
少しづつ

会長	小野 敏明
副会長	廣井 武司
	今西 英隆
書記	岸 裕也
会計	飯尾 豊
ネット会長	小野 瑞穂

賞賛月間

Brotherhood Fund

10月 例会案内

**1日(日) 通常例会**  
京都部長の公式訪問例会です。今期の京都部の活動が説明されます。

**27日(日) ワイズデー**  
ギネスに挑戦。三条商店街の協力を得て、ギネスレコードに挑戦する京都部の事業に参加します。

例会出席

9月第一	10名
9月第二	14名
在籍者数	16名
メーキャップ	0名
出席率	93.8%

BFポイント

切手	0pt
現金	0円
累計	0円

ファンド

スイカ	117,200円
ぶどう	43,850円
累計	161,050円

ニコニコ

9月第一例会	0円
9月第二例会	9,000円
累計	12,000円



## 「自分を育ててくれたプリンスクラブ」

第29代元会長 飯尾 豊

巻頭記事の原稿をお受けした時、どのような記事にしようかなと悩みましたがこの8年自分がどのように変わって来たかをお話ししようと考えそして表題に「自分を育ててくれたプリンスクラブ」を選びました。

確かに今72歳、老いて行くのになぜ育てると言う言葉なのか？丁度8年前、岡西ワイズの紹介でこのクラブに入会させていただきました。人生で例えれば幼児期です。右も左も何も分からない頃、25周年記念例会が行われ、少ないメンバーであの素晴らしい例会を行われた事を幼心に強い記憶に残り、またこのクラブが美しく強い母のようにも見えました。順調に成長すると思っていましたがやはり反抗期の時がおとずれます。やはりクラブについていくだけの日々、そしてメネットが最初から入会することに反対でだいぶまぶくなった時がありました。でもこのころを救って指導してくれたのが青い空と白い雲のキャンプ参加でした。これも岡西ワイズからの誘いで参加しました。重い病気の子供達とその兄弟が参加するキャンプです。何も分からず参加したのですが段取りが悪く、その時に救ってくれたのがウイングクラブの人たちでした。クラブの垣根を越えた行動に初めてワイズメンの本質を教えられた事をおもいます。丁度このキャンプが10周年になりお疲れさん会で同行されたメデカルスタッフの方たちが苦勞された10年に感動の涙を流されたのは初めてボランティアに参加した自分にとって大きくワイズの道が見えた気がしました。そして次の年のキャンプにメネットが参加してやっとメネットの反対が解け反抗期が終わりを告げます。いよいよ青年期、3年目でこのクラブの会長職をいただきました。今も覚えています「明日に向かって一歩ふみだそう」の会長主題で皆様に無理難題をおしつけたのではと思っています。飯盒のキャンプ、CSボウリングのホストクラブ、そして廣井ワイズを京都部部長に推薦した事です。

自分としては一歩も二歩も踏み出した気がしますが、メンバーの方々のご協力無しでは行えませんでした。今でも感謝しております。会長を経験させて頂いたおかげで、他クラブの方たちともワイズの輪が出来、ワイズライフの楽しみ方がちょっと分かった気がします。いよいよ壮年期、廣井京都部部長の下で京都部会計をさせていただきました。ここでまたプリンスクラブの良さが出てきます。丁度30周年に当たり、そこで30周年記念例会を京都部部会に変えて行うの案で取り組みました。このときは熟練メンバーと新メンバーとが全員一致団結した集大成だったと思い、25周年記念例会以上の京都部会が行われたと自負しております。

このように自分を育ててくれたプリンスクラブ、これは良く耳にする「自己研鑽」をそのまま行って来たような気がします。是非皆様も成長さなかくです。色々な場面が有りますが自分から進んで飛び込んで行きましょう。クラブは暖かく育ててくれます。

9月1日(日)京都ホテルオークラにて約420名の参加で開催されました。主題は島田博司部長の「限界を超えろ！」のもと式典に続き各クラブ会長発表がありました。クラブの5年後10年後の将来像について話されました。

**京都** 個々のメンバーが基本理念を理解し、若手メンバーが伝統あるクラブを、どう生かし用途かを考える。

**パレス** 幅広い年齢層がいて、若い会員が勢いの有る会員を引っ張ってくる良い循環を生成する。

**ウェスト** 長短所を考える。女性が多く参加率高く交流が深まる。特化した活動が見当たらない。エクステンションを目指し会員増強を図る。

**メイプル** 会員40人を目指し40周年を迎える。持続的に会員増強を図る。

**キャピタル** 未来総合委員会でブレインストーミングで4テーマに絞る。未来を考え続けられるクラブと会員でありたい。

**プリンス**(飯尾会計代読) 未来を語る前に過去現在を振り返ろう。YMCA活動に協力、地域に根ざした奉仕活動を続けてきました。プロジェクト35を立ち上げクラブの本分を考えて行き、過去を振り返り未来を疑い改革を進める。

**センチュリー** 高齢化に伴い会員増強を図る。5年後10年後を考えるには会員増が必要。

**ウイングク** 新会員を登用し育てる機会を作る。新会員が新会員を呼ぶ良い流れを作る。

**洛中** 会員高齢化ながら仲良く活動して行く。

**エイブル** 高齢化で平均63才を5年後に50才に若返り会員30人を目指す。グローバルクラブ 活動満足度上げて行き、増員を図る。会員意識調査で会員数100人越を望むが多数。クオリティの高い事業を目指す。

**みやび**(代行) 会員数が少なく原点回帰して会員増強。そのために同世代の仲間知り合いに呼びかけて行く。

**トップス** YMCAとワイズは両輪、その為にはノドロップと増員。日本一アジア一のクラブを目指す。

**トゥビー** 5年後会員60人、女性比20%。理念の共有したエクステンション10年後に100人を目指し京都部・西日本区に継続的に人材派遣。

**東陵** 地域に根ざした奉仕活動を続けてきて、5年後30人10年後50人に増員を目指す。

**ウェル** 今出来ることを皆で取り組む。暖かい雰囲気を残し増員。個人の希望としてセブ島にワイズを作りたい。

**ゼロ** 2022年に100人でエクステンション。2030年に親子クラブ同時にエクステンション。個人の希望でフィリピンにワイズとオーガニック畑を作りたい。

**北京都フロンティア** 新しいクラブで5年10年前を振り返られない。今の25人を大事にして100人を目指せば幸い。



18日(水)なぜか久しぶりのプリンスホテルにおける例会という感じがした。

DVDのタイトルは、「灯籠流し Paper Lantern」(原爆で死んだ米兵秘史)。この映画は、僕が今年の6月に東日本区大会に参加した折に東日本区アワーとして上映された物で、少し感動を覚えました。この映画に出てこられる森さんというおじいさんが、オバマ大統領にハグされた人なんだ。でも、どうしてこの森さんは原爆で死んだアメリカ兵の事を40年もかけて調べたんだろう。この方の心の内には何があるんだろう。・・・ 本当にそんなことを考えずにはいられません。是非、我がクラブのみんなに見た貰いたい。みんなはどう感じるんだろう？そして、その感じたことから、どんな行動を引き起こすことができるのか？みんなに問いかけてみたかったです。

クラブを通じていろんな働きかけをして、多くの方々に見てもらいたかったのです。おかげで9名のクラブ外からの参加者を迎えられ、少しは良かったかなと思っています。ワイズメンとして、ドライバー担当の者として充分満足のいく結果ではありませんが、僕が真剣に感じたことをクラブに投げかけてゆきたいと思っています。

僕の独りよがりになったのかもしれません。僕が良かったからみんなと共有したいと真実思ったからなのです。これからの残りの例会も僕が本当にみんなと共有したいと思う事を提案してゆきたいと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。きっとその先には、新しいプリンスクラブが生まれてくるものと思っています。



## サバエ秋祭り

2019/9/15  
岸 裕也

2019年9月15日びわこサバエキャンプ場にて、恒例の秋祭りが開催されました。私たちプリンスクラブでは、例年ドリンク(ジュース・アルコール)の出店を行っており、今年も同じ段取りにて出店お手伝いをさせていただきました。当日参加メンバーにて、事前準備として、ジュースやアルコール類を購入し、当日に冷えた状態で持参するように工夫をしておりました。私は子供用ジュースを購入する役割であったため、幼児から小・中学生、大人まで喜んでもらえるように、幼児用パックジュース、ペットボトルのジュース、昔懐かしのラムネ、冷やしあめなどを購入し、持参しました。

当日は秋晴れの良いお天気で、日中の気温も上がったこともあり、出店の開始時より順調にジュース、アルコールともに売れていきました。私は4歳の息子とともに参加させていただきましたので、息子にも売り子として頑張ってもらおうと思い、前日に家で呼び込みの練習を行い、そして看板を作り、練り歩いてもらいました。そのおかげも少しあったのか、終了間際には用意したジュースやアルコールは完売状態となり、良い終わり方ができたのではないのでしょうか。来年も同じドリンク(ジュース・アルコール)の出店を、プリンスクラブが担当するのであれば、当日参加者の方からのリクエストの多かったノンアルコールビールを用意しておくべきことは記憶しておきたいと思えます。

私はワイズに昨年入会して、昨年、今年と秋祭りに参加しましたが、今年は事前準備や当日のお手伝いを通して、他のワイズメンと距離も近くなり、また他クラブの出店等で多くの方に出会えるのは、とても貴重な経験であると感じました。息子もワイズのイベントに参加するのを楽しみにしてようで、冬にはクリスマス例会もあり、これからも家族でワイズの活動を楽しむことができたいと思えます。



## Yサ・ユース事業委員長に聞きました。

今期は小野会長の下、会長主題「守るために変えてゆこう、少しずつ」を意識してクラブのYサ・ユース事業を受け持たせて頂くことになりました。前期は会長職を意識し参加していた事業もありましたが、今期はワイズメンズクラブの活動の根幹である青少年育成と家庭支援を担うYMCAサービス・ユース事業を進めていくYMCAや他クラブとの連携の要役として引き受けました。

私は学生ボランティアリーダーとしてYMCAに関わって以来、様々な活動に参加してきましたが、ワイズメンとご一緒する機会も多く、今から思えばワイズのYサ事業を共に取り組んで来た訳ですね。YMCAの委員会での意見もワイズメンの立場になり理解できるようになりました。あるワイズメンから私は「YMCA側の人」と比喻されたことがありますが、今は少し中立的な立ち位置にいるかなと思っています。

さて、Yサ・ユース事業はYMCAの行事への協力や応援が主となりがちですが、私はそれらを継続していく中で、子ども達や保護者の関心、ニーズをくみ取り、時代の変化にあわせてポジティブネットのある事業のイノベーションも必要だと考えています。地域社会から求められている活動を守るために新しいことへの提案、助言もしていきたいと思えます。そして幼児・家族向けに、YMCAだけではできない事業も少しずついっしょに創り出していきたいと考えています。

そこで、今期はサバエ教育キャンプ場やリトリートセンターの利用者増加に向けた施設運営支援・協力、YMCAと共同した新たな幼児・家族向け事業の開発、ユースボランティアリーダーや留学生への支援、YMCAが行う新規行事への参加、協力に取り組みたいと考えます。

子ども達の笑顔を見て、協力してよかった、参加して楽しさが増えたと思える事業にしていきたいと思えますので、ご協力よろしくお願ひいたします。

宇高 史昭

## “ぼくとロック”

藤尾 実

そうに見えました。残念ながら、ぼくは不良にはなれなかった。ケンカが弱いというか、モメごとはいやなのでケンカはできないし、先生に反抗する勇気もないし...

小学6年生の時、友だちの小林くんの家でRCサクセッションのLPレコードを聴いたとき、これや！！と思ったことが、ぼくのロック好きのルーツでしょうか。不良のにおいがしたのです。中高生になって、洋楽に夢中になり、歌詞はわからないけど、メロディー、リズム、ギターの音に一気にめざめました。ロックが鳴り、音に身を任せて体を揺らしている時、理屈ではなく、ぼくは無敵で、ありのままの自分をさらけ出すことができ、パラードが鳴っている時は何とも言えない優しい気持ちになることができました。

小学生の時は、清志郎の派手なルックス、個性的な声に気を取られていましたが、年を重ねるにつれ、清志郎のうたから伝わる、「愛と平和への想い」「権力には屈しない勇気」「目の前にいる・目の前にいない、愛する人への愛おしい想い」が、ぼくのこころをとらえていました。2006年忌野清志郎が喉頭がんを発症した時、もうあの声が聴けないのかと悲嘆にくれていました。がなんと2008年に完全復活。京都都会館で復活ライブ。妻と一緒に見に行き、共に涙しました。残念ながら、翌2009年逝去しましたが、夢と希望と勇気を清志郎は、与えてくれました。

ぼくが子どもの時、憧れていた不良は、今から思うと、「解放的で」「勇気があって自分の正義を持っている」「愛するひとを大切にする」そんな人たちだったのだと思えます。自分はそんな生き方に憧れています。いまだに。

### 1. 中京区民ふれあいまつり 視覚障がい者サポート体験ブース出展

中京区ふれあいまつりに京都YMCAボランティアビューロー専門委員会が手引き体験ブースを出展します。視覚障がい者の方をサポートする手引きについて、楽しく学んでみませんか。ぜひお立ち寄りください。

日 時: 10月20日(日)10時~15時

場 所: 中京中学校グラウンド (中京区西ノ京北聖町51/地下鉄二条駅徒歩すぐ)

お問合せ: 担当 藤尾 TEL075-231-4388

### 2. チャリティーデー協力をお願い

#### ①チャリティーバザー

日 時: 11月3日(日)11時~13時30分

場 所: 京都YMCA

内 容: 京都YMCAがおこなう青少年育成、地域奉仕等の公益活動寄付金の拡充のために、寄贈品販売、食べ物屋台出店などの委託品販売をおこないます。

お願い: 寄贈品(食品、アルコール類、物品等)のご提供、販売委託品のご提供、及び食べ物屋台出店のご協力をお願いします。

(寄贈品は10月15日(火)~10月19日(土)にYMC A1階受付までご持参願います。

受付時間(月曜~金曜)午前9時~午後7時30分、(土曜)午前9時~午後4時30分)

#### ②国際協力街頭募金

日 時: 11月3日(日)13時~15時

場 所: 河原町三条、河原町四条、河原町御池など

内 容: 上記などで、街頭募金を行います。集められた募金は世界中のYMCAネットワークを通じて、紛争で苦しむ人々や貧困の中にある子ども達への支援のために使われます。

申込み: ワイズメンズクラブごとにお願ひします。

①②問合せ: 担当 藤尾 TEL075-231-4388

3. YMCA三条保育園「子育て支援企画」協賛のお願い  
すでに、協賛などご協力いただきましたみなさまありがとうございます。引き続き、協賛などご協力よろしくお願ひします。

#### ①親子で共に歌って遊んで楽しめるミニコンサート

「旅芸人 福尾野歩さんと遊ぼう」

日 時: 11月4日(月・祝)10時~11時30分

場 所: 京都YMCA

対 象: 幼児~小学生の親子40組~50組

②講師による積み木パフォーマンス、積み木や構成玩具を用いて、親子で遊びます。

「相沢康夫さんと積み木で遊ぼう~積み木ライブショーを楽しむ」

日 時: 2020年1月12日(日)14時~16時

場 所: 京都YMCA

対 象: 幼児~小学生の親子40組~50組

問合せ: 保育園園長 神戸 (TEL075-254-8131)



## 9月度 役員会報告

### 報告事項

- オータムフェスタでぜんざい出店
- ワイズデーに、関西盲導犬協会出店
- 11月24日 ののさんゴルフコンペ 8組で開催
- 黒豆ファンド実施 10月20日

### 承認された事項

- なし

## 10月 スケジュール

- 2日(水) 第一例会  
19:00 グランドプリンスホテル
- 5~6日 加子母ファミリーキャンプ  
9:00 京都駅八条口バスセンター
- 20日(日) ジャガイモ  
8:30 京都青果市場
- 27日(日) 第二例会 ワイズデー  
11:30 三条商店街 三条大宮公園
- 30日(水) YMCAチャリティーゴルフ  
センチュリーシガGC
- 30日(水) 役員会  
19:30 廣井事務所

## 10月 Happy Birthday

該当者なし

### 編集後記

今月号は、写真が少なくすみません。私が部会を欠席したり、例会にカメラの持参を忘れて、プリテン担当としての意識が足りないことを反省しています。また原稿をお願いした方は、一生懸命書いてくださっていることに感謝です。